

みらいのおおくまマッピングワークショップ
【「できたらいいこと」に必要なヒト・モノ】

日 時 令和6年2月11日（日・祝）13時30分～16時30分
場 所 大熊町役場1階 多目的スペース（オンラインでも開催）
参加者 10名（うちオンライン参加1名）

主な内容

- ・令和5年度に完成した社会教育複合施設基本構想のご説明
 - 過去に行ったワークショップの振り返り
 - 「本と文化財と歴史公文書で何ができる？」「記憶と記録で紡ぐあなたの大熊町」
 - 施設コンセプト・活動方針・整備スケジュール等

- ・社会教育複合施設基本計画のご説明
 - 過去に町内で行ったまちづくり関連ワークショップの結果の分析と本ワークショップの位置づけ

- ・1月みらいのおおくまマッピングワークショップの振り返りとプロセスの共有
 - 前回（1月開催）ワークショップの結果今後どのように活用されるのかを設計者より説明

- ・ワークに取り組むための社会教育についてのご説明
 - 社会教育複合施設の活動方針に関する社会教育の考え方、本ワークショップがその考えを実践している場でもあることを説明

- ・ワーク①
 - 自己紹介
 - 参加者の「できること」を紹介

- ・ワーク②③
 - 前回（1月開催）ワークショップ結果の「できたらいいこと」の中から実現したいと思うものをグループで選択
 - 「できたらいいことについて」どうしてできたらいいか、具体的には何をするか、実現するために自分なら何ができるかを個人ワークシートで想像

- ・ワーク④
 - 個人ワークシートを全体で共有し、内容が共通している参加者同士でグループを結成

ーグループでワークシートに取り組み、具体的に何をするか、実現したらうれしいのは誰か、実現するために自分たちに何ができるか、自分たち以外にどんなヒトが必要か、どんなモノがあるとよいか想像

・ワーク（オンライン参加者）

ーワーク③までは共通

ーワーク④のテーマを町外の立場から「大熊町ができたらいいこと」として考える

各グループで出てきた意見は次の通り

◆チーム「おいしいコーヒー」

ワーク④

ワークシート質問	回答
「できたらいいこと」	今までの大熊町を未来につなげたい
どうしてできたらいいと思うの？	知りたい・知ってほしい (アイデンティティを残したい、伝統がなくなりつつあるから、文化・町民と触れ合いたいから)
具体的にはどんなことをするの？	・記憶を掘り起こし、記録し、未来に残す ・文化・町民と触れ合う
実現したらうれしいのは誰？	・みらいの大熊の人たち ・自分、相手 ・知りたかったけど知れなかった人
実現するために自分のできることはある？	・地域の歴史を話すこと ・コーヒーを入れること（パンとお菓子も） ・クリエイターになる ・リサーチャーになる
自分たち以外にどんなヒトがいるといい？	・マンガをかける人（メディア化） ・よそもの
実現するために必要なモノは何？	・いいイス（居心地のいい場所） ・おいしいコーヒー ・植物 ・明るさ

◆チーム「こども」

ワーク④

ワークシート質問	回答
「できたらいいこと」	大人も子どもも一歩を踏み出す
どうしてできたらいいと思うの？	<ul style="list-style-type: none"> ・親も子どもも自由に安心 ・大人も学び ・夢・きっかけを作る ・交流
具体的にはどんなことをするの？	<ul style="list-style-type: none"> ・体験型〇〇（VR、昔あそび、科学実験） ・託児 ・失敗体験（トライアンドエラー）
実現したらうれしいのは誰？	<ul style="list-style-type: none"> ・親子 ・大熊町のみんな ・おじいちゃん、おばあちゃん
実現するために自分のできることはある？	<ul style="list-style-type: none"> ・他の町などの実例を調べる ・親同士でつながりをつくる（フォロー体制） ・先生をやる
自分たち以外にどんなヒトがいるといい？	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを見てくれる人 ・面倒見の良い事業者（美容師など）
実現するために必要なモノは何？	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども用スペース（放っておいても OK） ・安心できる場所 ・モノをつくる機会 ・静かなスペース ・デジタル楽器など体験できるもの（家がない） ・スポーツ

◆チーム「まちぼい」

ワーク④

ワークシート質問	回答
「できたらいいこと」	新コーナー「あの頃の大熊」from 福島県大熊町のオールナイトローカル（ラジオ）
どうしてできたらいいと思うの？	震災で途切れてしまった町の記憶。それぞれの語りでこの町らしさを知りたい、知らせたい
具体的にはどんなことをするの？	<ul style="list-style-type: none"> ・方言クイズ（「まちぼい」とは？「のざえる」とは？） ・昔話を読み聞かせ（大熊訛りで） ・歴史調査
実現したらうれしいのは誰？	<ul style="list-style-type: none"> ・移住者（エンもユカリもなくて不安だった…） ・避難されて町を離れた人（あったことを思い出すと安心、追憶）
実現するために自分のできることはある？	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ番組がいる ・歴史家がいる ・証言者がいる
自分たち以外にどんなヒトがいるといい？	・メールで情報を投稿してくれる人（リスナー）
実現するために必要なモノは何？	録音→オンエア！！

◆チーム「日常」

ワーク④

ワークシート質問	回答
「できたらいいこと」	暇つぶし
どうしてできたらいいと思うの？	暇を楽しい時間に変えたい
具体的にはどんなことをするの？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅西でコンサート（音楽連盟） ・ 料理教室 ・ 運動 ・ ほろ酔いウォーク ・ ヒアリング ・ 実験 など
実現したらうれしいのは誰？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暇な人 ・ 何かをしたい人 ・ 初心者 ・ 仲間を見つけたい人 ・ 離れていた仲間と会いたい人 ・ 興味を深めたい人
実現するために自分のできることはある？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加希望を断らない（すべてを受け入れる） ・ メンバーの自主性にまかせる（まとめようとしない） ・ ルールを決めすぎない ・ 役割をせばめない ・ 不機嫌を出さない
自分たち以外にどんなヒトがいるといい？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲間を集めてくれる人 ・ どんな結果でもよろこび、拍手してくれる人、観客 ・ 明るい人、楽しみが伝わってくる人
実現するために必要なモノは何？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動に必要な備品スペース（卓球なら卓球台、ラケットなど） ・ 貸し出し品 ・ イス、机 ・ オンライン環境（wi-fi、プロジェクター） ・ ステージや発表の場はあるものでつくる！

◆チーム「オンライン」

ワーク④

ワークシート質問	回答
「できたらいいこと」	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉に入りたい ・食を通じたコミュニケーション健康的な体づくり ・好きなことをとことん楽しみたい、楽しみながら学びたい
どうしてできたらいいと思うの？	<p>温泉に入ることができたらいい理由は…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内外の人にとっての楽しみができる（観光） ・ランニングの疲労がとれて健康増進 ・健康習慣にもいい ・人間のベースになるもの整う ・ジムに行った後に、シャワーしか浴びないから湯船につかりたい ・人が集うこととパーソナルスペースを確保した過ごし方が選べる
具体的にはどんなことをするの？	<ul style="list-style-type: none"> ・何かの運動とセットで温泉にはいる（ランニング、山登り、ジム） ・宴会のあとに温泉（ほっと大熊で持ち込みで宴会できる）
実現したらうれしいのは誰？	<ul style="list-style-type: none"> ・運動×観光をする人たち（外から来る人が多い？） ・あせをかくのが好きなヒト ・漫画をおけば、マンガ好きの人が来る <p>苦手なヒトはだれか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人のかた ・人と一緒にお風呂に入るのが嫌なヒト
実現するために自分のできることはある？	<p>「自分たち以外にどんなヒトがいるといい？」の人を連れてくる</p>
自分たち以外にどんなヒトがいるといい？	<p>極楽湯さん サンアメニティにいる温泉マイスター 大戸屋さん（健康食堂）</p>

	<p>筋肉食堂さん 婦人会のお母さんたち</p>
<p>実現するために必要なモノは何？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉・SENTO はコラボイベントやスタンプラリー ・SENTO は社交場 ・漫画がすごく置いてある、居座っている人がいる ・人目を気にせずにゆったりとして読める、寝っ転がれる、リクライニングチェアがあるのがいい ・ドリンクバーや簡易フードが飲み食べ放題だったら最高 ・お風呂からあがって待っていたり、マンガを読んだりするときにゆっくりごろごろできる部屋 ・町の中に温泉を掘って、健康食堂、マンガの宝庫、ごろごろ ・社会教育複合施設の南側に温泉付き掘る？サウナもあればいいな ・ランナーズステーション
<p>なぜ大熊にあるべきか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人の密度が少ないからこそ居方を選べる ・(大野駅前にあることで) 町にもともとあった資産を体感できる場所 (玉の湯温泉には入れないけど、その場に温泉に入れる) ・過去を知るところを重視するところがおおい。過去からのつながりを感じることができつつ、いま何をしているのかを知らせる、これから何をしようとしているところを知らせることができるのではないか。楽しみながら体験を通じて知ってもらおう。(クイズのウォークラリーなど) (回ってもらおうとしたら、中間貯蔵施設、ゆめの森、インキュベセンター、中央産業拠点など) ・過去を知るために体験を作ることはよく行われているが、現在、未来を知ってもら

	<p>うために体験してもらうこととは？</p> <p>→作っていく過程に巻き込んでいき、未来を見せていく。一緒に作っていく。過程も経済活動に結び付けていくことはできないか。</p>
--	--